

日本ショーペンハウアー協会 第35回全国大会

2022年12月10日（土）

創価大学 大教室棟2階 S201号教室（東京）



研究発表（10:00～11:20）

1. 「生存を離れて何かを意欲することは可能か
——苦悩に対する救済としての「意志の否定」」

発表者：末田圭果（大阪大学大学院）

司会：梅田孝太（上智大学特任助教）

2. 「ショーペンハウアー美学のフェミニズム的分析」

発表者：石川茉莉耶（早稲田大学大学院）

司会：西章（沖縄大学専任講師）

シンポジウム（13:00～15:30）

「悲劇をめぐって——『悲劇の誕生』刊行150周年を記念して」

提題者（1）：林由貴子（関西学院大学客員研究員）

「ショーペンハウアー哲学における悲劇と共苦——苦の理解を通して」

提題者（2）：吉田寛（東京大学准教授）

「ヴァーグナーとギリシャ劇——〈巻き戻された過去〉としての未来の芸術」

提題者（3）：五郎丸仁美（多摩美術大学講師）

「『悲劇の誕生』における二つの形而上学——根源一者の夢と意志の芸術的遊戯」

司会：高橋陽一郎（日本大学教授）

公開講演（15:45～17:05）

「ショーペンハウアー哲学の人生論・世界論」

講演者：鎌田康男（関西学院大学名誉教授）

司会：河村克俊（関西学院大学教授）

※大会参加費：無料

※翌日には第38回ニーチェ・セミナーも開催されます。

詳細は協会ホームページをご覧ください。

※コロナ感染症の状況次第では開催方法等を変更する場合があります。その情報は協会ホームページでお知らせします。

日本ショーペンハウアー協会事務局
〒181-8612 東京都東京都三鷹市下連雀5-4-1
杏林大学 井の頭キャンパス 齋藤智志研究室内
E-mail: office●schopenhauer.org

（●は@に変更してお送りください）

Homepage : <http://www.schopenhauer.org>